

# 令和2年度（2020年度）森林環境譲与税使途（熊本県御船町）

御船町では、森林経営管理意向調査を別図1のように10ヶ年計画で行うことにしています。

**令和2年度譲与税額 9,718,000円**

内訳として

**1、意向調査の準備作業 506,000円**

今後の森林管理等に必要な機械やデータの保守を行いました。

**2、森林境界明確化事業 2,118,000円**

森林の境界を現地で確認・明確化するための立会や杭打ち、所有界の測量を行いました。図2 **実績：116ha**

**3、意向調査事業**

地区説明会を行った後に森林所有者へのアンケート調査を行いました。  
**実績：85ha**

**4、私有林整備 6,994,000円**

木材として利用できない人工林において自ら管理、整備が困難な箇所の間伐を行いました。図3 **実績：25.21ha** 施行後写真 1

**5、森林・林業・木材普及活動等 100,000円**

幼児・小学生親子を対象に木材の良さを知っていただくためのイベント。  
今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、行えなかったが次年度はその分行う。

## \* 森林環境譲与税導入の効果

森林地区の大部分が地籍未了の状況であるが、譲与税の導入により徐々にではあるが、森林境界の明確化が図られている。また、意向調査で得た情報を基に、森林の有する公益的機能の発揮及び山地災害の抑止を目的とした、手入れが困難な森林の整備に取り組むことができた。



境界測量の様子

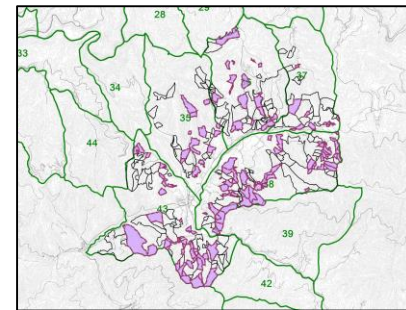


図2 森林境界明確化箇所

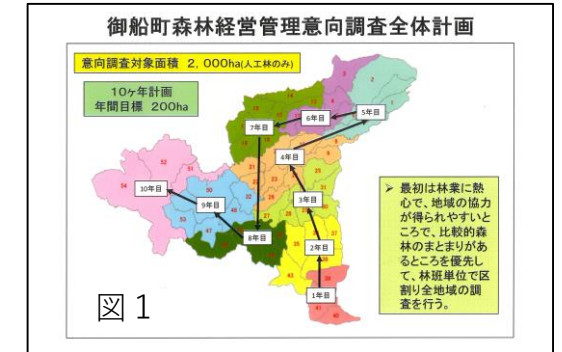


図1

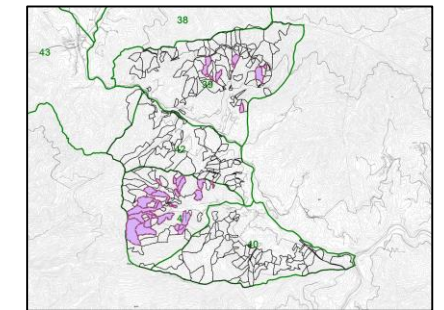


図3 私有林整備箇所



写真1 間伐施工後